

おがたのしんでんいせき
小片野新田遺跡（その2）

発掘調査が終わりました。

松阪市小片野町での現地調査が終了しました。今回の調査では北側を1区、南側を2区と設定して調査を進めてきました。1区では、掘立柱建物の柱穴や、直径4mを超える大型の土坑が見つかりました。建物の柱穴や近くの土坑からは鎌倉時代の山茶碗などが出土しました。2区では江戸時代の土器・陶器や、銭貨などが出土したほか、中世の墓と思われる土坑も見つかり、そこからは鉄製の短刀（全長約30cm）や土師器が出土しました。今回の調査で鎌倉時代から江戸時代の集落の様子を知る手がかりを得ることができました。



1区 調査区全景（東側から撮影）



2区 調査区全景（東側から撮影）



掘立柱建物の柱穴跡（1区）



墓（2区）

問い合わせ先

515-0325

三重県多気郡明和町竹川503

三重県埋蔵文化財センター

担当：中村・長谷川

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035